

2021年10月4日

学部生・大学院生の皆様へのお願い

東北大学薬学部長・薬学研究科長 岩淵 好治

学生の皆様には新しい生活様式への移行、ならびにワクチン職域接種にご協力を頂いており感謝申し上げます。9月30日をもって19都道府県に対する緊急事態宣言及び宮城県を含めた8県に対するまん延防止等重点措置が解除されました。このことを踏まえ、10月1日から「[新型コロナウイルス感染拡大防止のための東北大学の行動指針（BCP）](#)」を一部改訂するとともに、BCPレベルが2から1に移行しました。

しかしながら未だ感染終息には至っておりません。感染終息に向けては現在のレベル1を維持し、従来と同等の感染防止対策を心がけることが肝要です。つきましては、基本的感染防止対策を徹底した上、日常生活ならびに学業・研究活動に取り組んで頂くようお願い申し上げます。

[基本的感染防止対策]

- ① 感染リスクは日常生活の中で身近にあることを意識する。
- ② 密閉、密集、密接のいずれか一つでも当てはまる環境に身を置かない。
- ③ 人と接触する際のマスク着用。
- ④ こまめな手指消毒。
- ⑤ 室内換気の徹底。

[日常生活]

- これまでと同様に健康管理に留意するとともに、新しい生活様式の実践を心がけてください。同居家族以外との飲食（アパート等での友人同士での飲食、ライブハウス、カラオケボックスへの出入りを含む）は自粛してください。
- 接客等の不特定多数の人と接する機会のあるアルバイトも感染リスクを伴うことを自覚してください。
- 感染の懸念がありPCR検査を受検することとなった場合には速やかに総務係へ連絡してください。【総務係 ph-som@grp.tohoku.ac.jp】

(注) 保健所等からの指示以外に、仙台市役所本庁舎1階「木下グループ新型コロナPCR検査センター仙台店」でPCR検査を受けることが可能です。この場合、受検前の連絡は不要です。検査の結果、陽性判定の場合は速やかに総務係へ連絡してください。ただし、感染を疑うような症状がある場合は、当該センターでは受付を拒否されますので、その場合は医療機関を受診して指示に従うようお願い致します。

<https://covid-kensa.com/sendai.html>

[授業等]

- 学部・大学院の授業は十分な感染防止対策を施した上で、対面授業とオンラインを併用して実施します。川内北キャンパスで開講される授業については、全学教育実施係の指示に従って対応してください。
- 教務関係の連絡はメール等で通知されますが、薬学部・薬学研究科 HP は毎日ご確認ください。また、指導教員と密に連絡を取るようになしてください。
- 研究室・分野での活動は、薬学研究科の感染防止管理体制、および各研究室の行動指針に従ってください。

[薬学部棟構内での行動]

- 入構に際しては健康状態（毎日、各自自宅において検温をお願いします）、行動履歴（感染者あるいは感染が懸念される人と接触に関する確認が必要になることがあります）に留意してください。
- 入構時に建物玄関に設置してある消毒液を使って手指消毒を徹底してください。
- 構内ではマスクは常時着用してください。
- 対面授業で講義室・実習室を利用する場合は、各部屋に掲示してある QR コードによる入退室管理を徹底してください。教室内では、他の学生と一定程度距離を保って着席してください。感染対策のため、他の学生との会話、および飲食は厳に慎むようお願い致します（ただし、多少の水分摂取程度は認めます）。
- 活動範囲は原則所属研究室内、関連施設のみとし、他研究室への立ち入りは避けてください。
- 研究室内外での連絡、打ち合わせ等は電話、メール、web を活用してください。
- 換気のできない密閉した空間での複数人での作業は避けてください（換気に留意してください）。
- 公共交通機関を利用する場合、マスク着用の上、混雑時間帯の利用は回避してください。
- 夜間に学生 1 人での実験は絶対に行わないでください。
- 事務との連絡は電話、メールを使い、事務への提出物は教員に依頼してください。

[県外移動]

- 移動先の感染状況を確認するなど十分に注意してください。
- 県外移動後、1 週間程度は十分に健康状態の変化に注意した上、体調不良を自覚した場合は自宅待機の上、相談窓口（コールセンター）に連絡してください。

今回の BCP 改訂に伴い、気を緩めることなく、従来と同等の感染防止対策を講じて頂きますようお願い申し上げます。

薬学部・薬学研究科では新型コロナウイルス感染症対策本部を設置しております。新型コロナウイルス感染症に関することで困っていることや、不安なことがありましたら以下のアドレスへご連絡、お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症対策本部 emg@mail.pharm.tohoku.ac.jp

今後も皆様が安心して学業に取り組めるように対策を練り、またご不安を取り除くためにこれからも情報発信に努めて参りますので、構成員の皆様のご協力をお願い致します。